

建設みえ

No.305

令和5年9月15日発行
(奇数月発行)



も く じ

● 令和5年度 1級土木施工管理技術検定試験(2次) 受験対策研修会を開催	2
● 令和5年度 三重県土木施工管理技士会 会員研修会を開催	3
● 2級建設業経理士受験対策講習会を開催	4
● 高校生対象 3・4級建設業経理事務士 特別研修を開催	5
● 労働安全を中心とした研修会を実施	6
● 土木技術者実技講習会を開催	7
● おしらせ①	8
● おしらせ②	9
● 会員の異動	13
● 協会日誌	13

2023. SEP.

9

発行所/一般社団法人三重県建設業協会

〒514-0003 津市桜橋二丁目177の2

TEL. 059-224-4116

発行人/水谷優兆・編集人/山内典久

編集協力/榊建通新聞社

令和
5年度

1級土木施工管理技術検定試験(2次) 受験対策研修会を開催



会員の資格取得を目的に本部及び開催希望の支部において1級土木施工管理技術検定試験(2次)受験対策研修会を開催しました。

講師は、当協会の水谷優兆専務理事が務め、8月8日は27名、17日は24名、22日は23名の方に参加いただきました。

働きながら資格取得をするのは大変難しく、

このように受験対策の研修会で集中して勉強し、一人でも多くの合格者が出ることを目標にしております。

本部開催：8月8日(火)、17日(木)、22日(火)

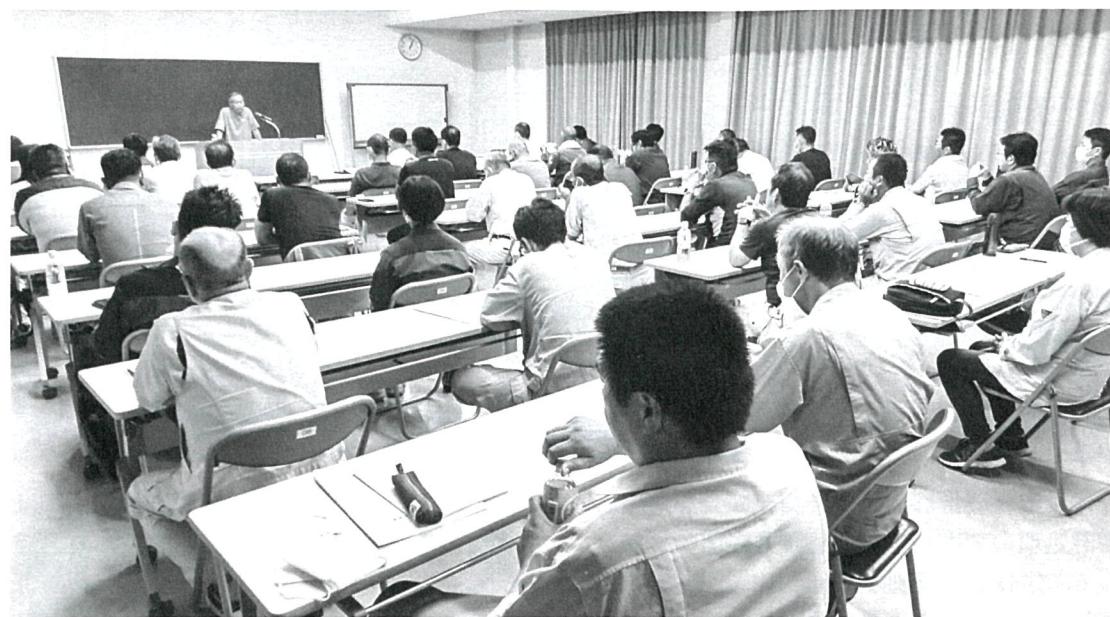
四日市支部開催：9月6日(水)、7日(木)

(本部開催スケジュール)

開催日	時 間	研修科目	研 修 項 目
8月8日 (火)	10:00-12:00	経験記述①	経験記述の出題内容、書き方の留意点
	13:00-13:45	経験記述②	記述のポイント
	13:45-16:30	施工計画 建設副産物	事前調査、基本計画、詳細計画、施工計画書作成 建設リサイクル法、廃棄物処理法、騒音・振動対策等
8月17日 (木)	10:00-12:00	土工①	盛土、土量計算、法面工
	13:00-13:45	土工②	軟弱地盤対策、土留め支保工、土質試験、品質管理
	13:45-16:30	安全管理	基本事項、通路・足場、明り掘削、車両系建設機械 移動式クレーン、土止め支保工、型枠支保工
8月22日 (火)	10:00-12:00	コンクリート①	材料、レディーミクストコンクリート、施工
	13:00-13:45	コンクリート②	型枠工、耐久性、特殊なコンクリート
	13:45-16:30	品質管理	コンクリート・土質・鉄筋

令和
5年度

三重県土木施工管理技士会 会員研修会を開催



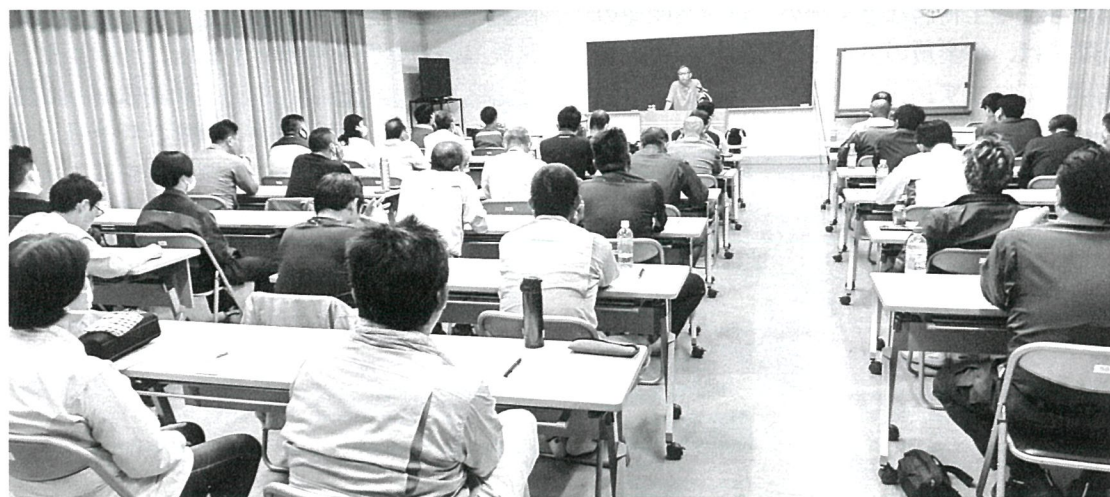
令和5年度三重県土木施工管理技士会会員研修会を一般社団法人三重県建設業協会の後援で開催しました。

この研修会は三重県土木施工管理技士会会員の技術の向上及び工事の適正な施工管理を図ることを目的に毎年開催しています。

今年度は、尾鷲会場、津会場、松阪会場の3会場で計画しておりましたが、支部での開催を希望され、追加で四日市会場、熊野会場

の5会場で開催し延べ114名の参加がありました。

研修会の講師に一般社団法人三重県建設業協会水谷優兆専務理事が務め、建設技術者のための建設業法の概要、建設業法に基づく監督処分について、三重県会計規則における工事請負契約について等10項目の内容を、休憩を入れながら4時間の研修を実施しましたが、皆さん真剣に受講されました。





2級建設業経理士受験対策講習会を開催

建設業経理士は、建設業関連の会計知識と会計処理のスキルを持つ建設業経理のプロとして、建設業経理独自の会計ルールを理解し、帳簿の作成・決算書処理等の会計処理や、書類の作成・管理等の事務処理を行います。

この建設業経理士資格は、登録経理試験の実施機関として国土交通省の登録を受けた一般財団法人 建設業振興基金が実施する検定試験に合格することによって取得することができます。

建設業経理士1級、2級合格者は、公共工事の入札可否の判断の資料となる経営事項審査の評価対象の1つにもなっていることから、建設会社や工務店などを始め、建設業関連の企業では、従業員の方々にこの資格の取得を勧奨しています。



しかし、建設業経理士に求められる内容は非常に高度、かつ、広範囲に亘っており、登竜門とされる2級においてもその合格率が毎回40パーセントを切っていることからわかるように、独学で合格ラインまでレベルアップすることは非常に困難です。

三重県建設業協会では合格を目指し、日々奮闘をされている方々を応援するため、2級建設業経理士試験対策講習会を夏と冬の年2回実施しています。

今回は、9月10日に実施される第33回の2級建設業経理士検定を受験予定の23名の方を対象に、令和5年7月26日から28日の3日間に亘り、三重県建設産業会館4階南会議室で試験対策講習会を実施しました。

講師は南 武博会計事務所所長の南 武博氏にお願いし、検定試験で出題された過去問題をパターン化し、その出題頻度を基に組み上げたカリキュラムによって短時間で効率よく習得できるよう実践的な内容で、3日間に亘り講義をしていただきました。

この研修を受けられた方からは、「教材が充実して、これをいただくだけでもありがたい。とても参考になった」と大好評を得て、講習会を終えることができました。

高校生対象 3・4級建設業経理事務士特別研修を開催

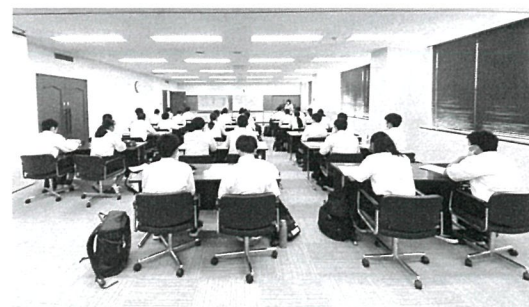
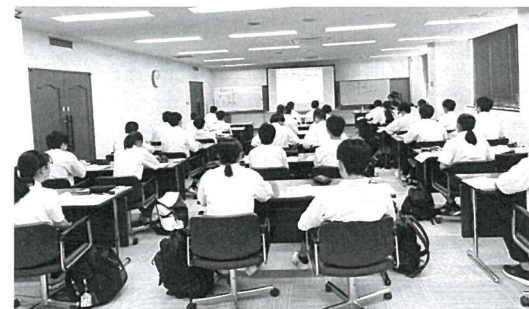
一般財団法人建設業振興基金が、一般社団法人三重県建設業協会と連携し、高校生を対象にした3・4級建設業経理事務士特別研修を県内で開催しました。

建設会社は、品質の優れた建物や道路などを作ることが大切な仕事ですが、各工事における経費管理をしっかり行い、一定の利益を上げることが出来ないと会社が存続していくことは出来ません。

また、建設業は受注が確定してから製造するため、一般の製造業の経理と異なり、建設業に特化した会計処理や知識が求められます。今回開催した「3・4級建設業経理事務士

特別研修」は経理の知識がない高校生を対象に、経理の仕組みから学ぶことが出来、仕訳など経理事務を行うための基本を学ぶもので、研修会の最後に実施する試験に合格すると「3・4級建設業経理事務士」の試験が取得できます。在学中に資格を取得することで建設業界への理解を深めてもらい、入職促進につなげるとともに、コスト管理能力などを身につけてもらうことが出来ます。

畑違いの学習に出席した生徒さんは四苦八苦していましたが、熱心に勉強に取り組み、研修会終了後に実施された検定試験に挑戦しました。



○4級建設業経理事務士 特別研修

①開催日時：7月24日（月）～25日（火）

開催場所：三重県建設産業会館

参加者：四日市工業高校建築科の生徒 34名

②開催日時：7月26日（水）～27日（木）

開催場所：伊勢工業高校

参加者：伊勢工業高校建築科の生徒 35名

○3級建設業経理事務士 特別研修

①開催日時：8月28日（月）～30日（水）

開催場所：三重県建設産業会館

参加者：四日市工業高校建築科の生徒 34名

労働安全を中心とした研修会を実施



一般社団法人三重県建設業協会では一般社団法人全国建設業協会の主催による、「労働安全を中心とした研修会」を8月25日に開催しました。

この研修会は、一般社団法人三重県建設業協会の会員企業の現場等で実際に労働安全対策に携わっている方・その他関係者を対象に開催し、31名の方が受講されました。

この研修会は全国土木施工管理技士会連合会が実施している継続学習制度（CPDS）の学習プログラムに登録され、受講者に7ユニッ

トが付与されました。

講師は加藤労務安全事務所所長の加藤正勝郎氏が務め、安全衛生確保のために（無事故・無災害を目指して）、施工・品質確保のために、リスクアセスメントと作業手順書の作成の講義、演習が行われました。

一般社団法人三重県建設業協会では会員企業の技術者の能力の向上に役立つ研修会を今後も開催してまいりますのでご理解いただくと共にご参加ください。

労働安全を中心とした研修会

1. 安全衛生確保のために
（無事故・無災害を目指して）
 - 1) 建設業における労働災害の現状
（一人親方等の災害）
 - 2) 統括管理に求められるもの
 - 3) 送検事例
 - 4) 高齢者の安全衛生確保
 - 5) 安全管理の基本と事例紹介
 - 6) メンタルヘルス対策及びレジリエンス
 - 7) 酸欠等の見えない危険
 - 8) 現場に影響する安全衛生関連の法改正について
 - 9) 目で見る安全
・守っていますか現場の安全
2. 施工・品質確保のために
 - 1) 建設業に求められる体制と資格について
 - 2) 建設キャリアアップシステム
 - 3) 外国人労働者について
（在留資格、安全教育）
 - 4) 建設業における時間外労働規制について
3. リスクアセスメントと作業手順書
 - 1) リスクアセスメントの必要性
 - 2) リスクアセスメントを用いた作業手順書の作成演習
 - 3) 化学物質のリスクアセスメント



土木技術者実技講習会を開催



一般社団法人三重県建設業協会では三重県工業研究所と三重県土木施工管理技士会と共催で、令和5年9月6日（水）、三重県工業研究所において令和5年度土木技術者実技講習会を開催しました。

この講習会はコンクリートの性質を理解し、的確に対応するために、講義だけでなく受講者が実際にコンクリートを混ぜたり、鉄筋を引っ張ったりすることを体験することで土木技術者への育成と技能の向上を目的に実施しております。

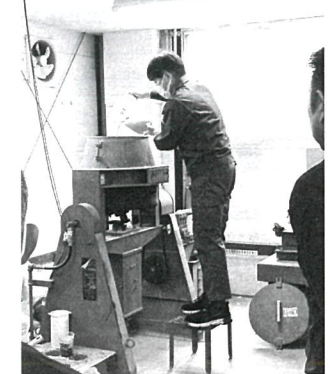
受講に先立ち、工業研究所の林一哉所長より挨拶があり、その後前川講師の講義、前川講師、川岡講師による実習が行われました。

日頃仕事をされている現場とは違い、座学での講習と狭い実験室での作業は勝手が違いますが、真剣に学ばれている姿は印象的でした。

講習会終了後、当協会から参加者全員に修了証書が交付されました。

土木技術者実技講習会日程表

9月6日（水）		
時 間	講義内容	
9:30（10分）	所長挨拶、講師紹介、事務局連絡	所長 事務局
9:40（60分）	コンクリートの概要 ・使用材料、コンクリートの劣化、最近の技術動向 など 骨材試験① ・JISの概要、ふるい分け試験	前川講師
10:40（10分）	休憩	-
10:50（70分）	骨材試験② ・微粒分試験、単位容積試験 ・細骨材・粗骨材の密度・吸水試験 ・すり減り、安定性、粘土塊試験 など	前川講師
12:00（60分）	休憩	-
13:00（50分）	工業研究所の建設分野に関する研究紹介 ・ポーラスコンクリート ・ジオポリマー ・環境・リサイクル関連技術 など	前川講師
13:50（10分）	休憩	-
14:00（60分）	①レディミクストコンクリート ②コンクリート、鉄筋の試験方法	前川講師
15:00（10分）	休憩、移動	-
15:10（20分）	（実技） コンクリートの圧縮試験、鉄筋の引張試験	前川講師
15:30（70分）	（実技） コンクリートの練混ぜ、スランプ・エアータンク試験、 供試体作製 など	川岡講師 前川講師
16:40-17:00	休憩、修了証配布、終了	-



KKS 株式会社 建設経営サービス

建設企業のキャッシュフローの改善を支援します

KKS金融サービスのご案内**KKS出来高融資**

「KKS出来高融資」は、国土交通省が創設した『地域建設業経営強化融資制度』に基づき、工事の出来高にに応じて融資を受けることができるサービスです。工事の出来高にに応じて資金を回収できるため、キャッシュフロー改善の一環として、是非ご利用をお勧めいたします。

担保は不要

工事請負代金債権を担保とするので、保証人や、不動産等の担保は不要です

新たな資金調達手段を確保

金融機関とは別に資金調達が可能になります

キャッシュフローの改善

資金調達日を確定することにより、資金繰り計画を立てやすくなります

経営上も有利

出来高融資での借入金は、経営事項審査の経営状況分析における「負債回転期間」の負債合計から控除されます

まずはお電話ください ☎ **03-3545-8534**

発行人・お問い合わせ先

東日本建設業保証株式会社グループ

株式会社建設経営サービス

(貸金業登録番号 関東財務局長(5)第01480号)

金融第一部

〒104-0045 東京都中央区築地5-5-12

URL <https://www.kks-21.com> TEL 03-3545-8523 FAX 03-3545-8530

金融第二部 東京都中央区築地5-5-12

TEL 03-3545-8523

宮城営業所 宮城県仙台市青葉区支倉町2-48

TEL 022-262-8622

愛知営業所 愛知県名古屋市中区武平町5-1

TEL 052-962-3525

石川営業所 石川県金沢市弥生2-1-23

TEL 076-242-1285

事業者の皆さまへ

第74回 全国労働衛生週間

2023(令和5)年10月1日(日)～7日(土) [準備期間: 9月1日～30日]

全国労働衛生週間スローガン

目指そうよ二刀流
こころとからだの健康職場

誰もが安心して健康に働ける職場づくりへのご協力をお願いします!

「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など『労働衛生』に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として毎年実施しています。

準備期間(9月1日～30日)に実施する事項

重点事項をはじめとして、日常の労働衛生活動の総点検を行いましょう

- 過重労働による健康障害防止対策
- 職場におけるメンタルヘルス対策
- 職場における転倒・腰痛災害の予防対策
- 化学物質による健康障害防止対策
- 石綿による健康障害防止対策
- 職場の受動喫煙防止対策
- 治療と仕事の両立支援対策
- 職場の熱中症予防対策の推進
- テレワークでの労働者の作業環境、健康確保
- 小規模事業場における産業保健活動の充実
- 女性の健康課題への取組

全国労働衛生週間(10月1日～7日)に実施する事項

- 事業者または総括安全衛生管理者による職場巡視
- 労働衛生旗の掲揚およびスローガンなどの掲示
- 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示
- その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施

主 唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会

協 賛 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

取り組みには、以下の情報や支援をご活用ください。

産業保健活動総合支援

産業保健総合支援センターは、産業保健活動を支援するため、企業への訪問指導や相談対応、研修などを実施しています。

地域産業保健センター（地産保）では、小規模事業場を対象に、医師による健康相談などを実施しています。

また、事業主団体等を通じて、中小企業等の産業保健活動の支援を行う「団体経由産業保健活動推進助成金」による支援も実施しています。

■産業保健総合支援センター（さんぽセンター）

<https://www.johas.go.jp/shisetsu/tabid/578/Default.aspx>



■団体経由産業保健活動推進助成金

<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1251/Default.aspx>



メンタルヘルス対策

職場でのメンタルヘルス対策に関する法令・通達・マニュアル、「ストレスチェック実施プログラム（無料）」を掲載しています。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzenisei12/>



メール・電話・SNS相談窓口を設置し、メンタルヘルス対策の取組事例などを紹介しています。

■働く人のメンタルヘルスポータルサイト「こころの耳」

<https://kokoro.mhlw.go.jp/>



治療と仕事の両立支援

治療と仕事の両立支援のガイドラインや企業の取組事例、シンポジウムなどの総合的な情報を紹介しています。

■治療と仕事の両立支援ナビ

<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp>



化学物質管理

化学物質のラベル・SDSの作成、危険有害性に応じたリスクアセスメントを着実に実施するための情報を提供しています。

■職場のあんぜんサイト

http://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/kagaku_index.html



転倒・腰痛予防対策

「いきいき健康体操」（監修：松平浩）

■動画

<https://www.mhlw.go.jp/content/000895038.mp4>



■解説書

<https://www.mhlw.go.jp/content/kaisetu.pdf>



SAFEコンソーシアム

「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」

※に加盟し安全衛生の取り組みを社内外にPRしましょう！



※増加傾向にある転倒・腰痛などの労働災害について、顧客や消費者も含めたステークホルダー全員で解決を図る活動体です。趣旨に賛同した企業、団体がコンソーシアムを構成し、労働災害問題の協議や、加盟者間の取り組みの共有、マッチング、労働安全衛生に取り組む加盟メンバーの認知度向上などをサポートします。

■SAFEコンソーシアムポータルサイトはこちら（サイト内から加盟申請もできます）

<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>



高齢労働者の健康づくり

高齢者が安心して安全に働ける職場環境の実現に向けた取り組みを進めましょう。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/newpage_00007.html



働き方改革

時間外労働の削減や年次有給休暇取得促進など働き方改革の推進に役立つ情報を紹介しています。

■働き方の現状が把握できる「自己診断」等（働き方・休み方改善ポータルサイト）

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>



■各種助成金や無料相談窓口の紹介等（働き方改革特設サイト）

<https://hatarakikatakaikaku.mhlw.go.jp/top>



労働安全衛生調査

事業所が行っている安全衛生管理や、そこで働く労働者の不安やストレスなど心身の健康状態についての調査結果を公表しています。

安全衛生管理の参考資料として活用するとともに、調査対象となった際のご協力をお願いします。

https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/list46-50_an-ji.html



その他

■職場における熱中症予防情報

<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>



■職場における受動喫煙防止対策

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/kitsuen/index.html



■労働基準監督署等への届出は電子申請が便利です！

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000184033.html>



令和5年度（第74回）

全国労働衛生週間メッセージ

三重労働局長 金尾文敬

全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など「労働衛生」に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として、毎年実施しています。

74回目を迎える本年度は、

「目指そうよ二刀流 こころとからだの健康職場」

をスローガンとして展開します。

三重県内の労働衛生を取り巻く状況をみると、労働者の作業行動に起因する腰痛が職業性疾病の6割を占め、就業人口の高齢化に伴い60歳以上の高齢労働者が占める割合は増加傾向にあります。

三重県で働く労働者の年間総実労働時間は、中長期的には減少傾向にあるものの、長時間労働による健康障害の発生は後を絶たず、昨年度も、過重な仕事の原因で発症した脳・心臓疾患により2件労災認定されています。

また、何らかのメンタルヘルス対策に取り組んでいる事業場の割合は、労働者数50人以上の事業場では9割を超えているものの、労働者50人未満の事業場では6割にとどまり、昨年度は、業務上によるメンタルヘルス疾患により9件労災認定されています。

さらに、化学物質による疾病が、業種を問わず発生しています。

このような状況を踏まえ、令和5年度からスタートした「三重労働局第14次労働災害防止計画（計画期間：令和5年度～令和9年度）」では、高齢労働者の健康や体力づくりなどエイジフレンドリーガイドラインに基づく対策の推進、長時間労働による健康障害防止対策やメンタルヘルス対策などの産業保健活動の推進、自律的な管理による化学物質対策などを重点に定め推進しています。

皆様方におかれましては、経営トップの強い決意のもと、労使協力により自主的な労働衛生活動を展開し、すべての働く人々が心身ともに健康で安心して働き続けることができる職場環境を構築していただくことを祈念いたします。

UNDER 2000
MIE

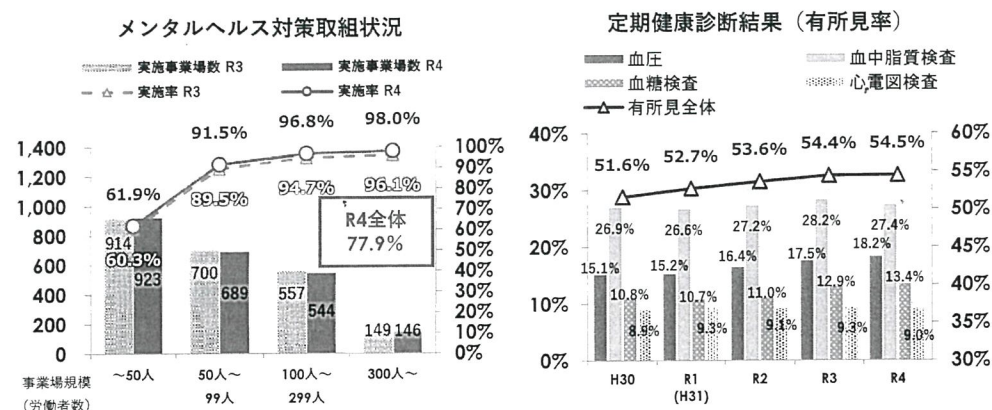
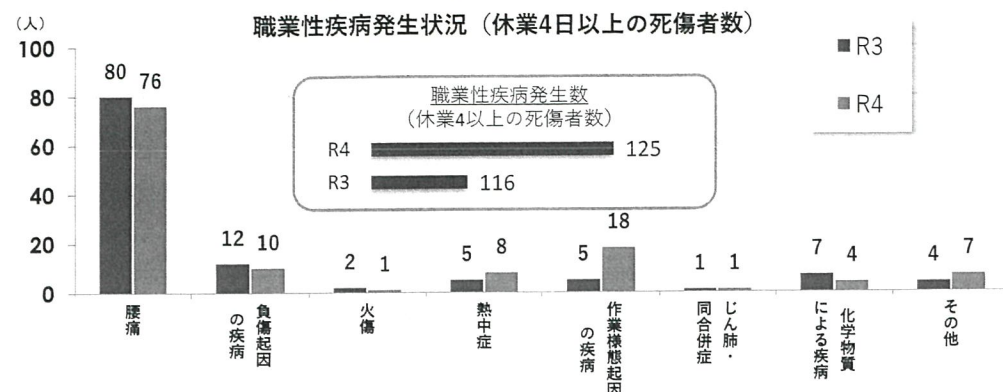
令和5年度（第74回）全国労働衛生週間

期 間 令和5年10月1日～10月7日

準備期間 令和5年9月1日～9月30日



【三重県内における労働者の健康を取り巻く状況】



労働衛生に関するお知らせ

◆9月は「職場の健康診断実施強化月間」です

労働安全衛生法に基づく健康診断の実施及び健康診断結果についての事後措置（医師の意見聴取及び意見に基づく就労上の措置）を必ず実施してください。

◆化学物質規制の仕組みが変わります

規制対象物質が拡大されるとともに、リスクアセスメント実施を義務化とし、リスク評価に基づき「自主的な管理」による低減措置などが必要となります。

◆令和5年10月1日着工の工事から事前調査は「建築物石綿含有建材調査者」が行う必要があります

解体工事における石綿による健康障害防止について、解体、改修工事を発注者においては、費用などの配慮が義務付けられています。

詳しくは、「三重労働局 労働衛生特設ページ」をご覧ください
<https://jsite.mhlw.go.jp/mie-roudoukyoku/roudouisei.html>

三重労働局 労働衛生特設 検索



会員の異動

● 会員の新規入会

令和5年8月3日 第3回理事会（書面決議）

支部	会社名	代表者名	所在地	電話/FAX
松阪	株田村建設	田村 寿	〒519-2161 多気郡多気町土羽680-4	0598-39-6777/0598-39-6778

● 退会者の再入会

支部	会社名	代表者名	所在地	電話/FAX
松阪	青木産業(株)	青木 俊樹	〒515-2122 松阪市久米町1108	0598-56-7790/0598-56-2843

● 会員の代表者の変更

支部	変更事項	変更前	変更後	届出年月日
四日市	代表者	三和建工(株) 代表取締役 渡部 和彦	三和建工(株) 代表取締役 中村 康夫	
伊勢	代表者	大達建設(株) 代表取締役 大野 和加男	大達建設(株) 代表取締役 大野 和紀	
伊賀	代表者	株テラカド 代表取締役 寺門 忠義	株テラカド 代表取締役 森川 卓夫	

協会日誌

令和5年7月16日～9月15日

主たる会議

◎7月21日 13時00分から

・第3回 正副会長会議

三重県建設産業会館 4階応接室

議題

- 1、退会者の再入会にかかる入会金額について
- 2、令和6年度建設懇談会・東海四県ブロック会議について
- 3、代表理事・業務執行理事の選任について
- 4、総会の見直し検討について
- 5、委員会規則の見直しについて
- 6、グリーンボンドの購入について

◎7月21日 14時00分から

・第2回 常任理事会

三重県建設産業会館 2階役員室

議題

- 1、定款第5条による理事会承認事項について
- 2、青木産業(株)の入会金額について
- 3、定款第11条による理事会承認事項について
- 4、代表理事・業務執行理事の選任について

5、支部規約の変更・改正について

報告事項

- ①自民党三重県連、新政みえへの要望書について
- ②8月21日の中部地方整備局との意見交換会の議題について
- ③三重県建設産業活性化プランの改正について
- ④入札制度の見直しについて
- ⑤三重県環境保全事業団からの情報提供について
- ⑥その他

依頼事項

- ①前金払制度の拡充及び地域建設業経営強化融資制度の導入について要望

◎7月24日 13時30分から

・第2回 事務長会議

三重県建設産業会館 2階役員室

議題

- 1、前金払制度の拡充及び地域建設業経営強化融資制度の導入について要望
- 2、7月21日の常任理事会の概要
- 3、その他

◎ 8月30日 15時00分から

・第1回 総務正副委員長会議

三重県総合文化センター内 生涯学習棟 4階 中研修室

議題

- 1、第27回懇親ゴルフ大会の運営について
- 2、第27回懇親ゴルフ大会参加者組み合わせについて
- 3、その他

◎ 8月21日 13時30分から

・第3回 常任理事会

三重県建設産業会館 2階役員室

議題

- 1、9月から11月の行事予定について
- 2、三重県建設業協会のグリーンボンドの購入について

◎ 8月21日 常任理事会終了後

・第1回 支部長会議

三重県建設産業会館 2階役員室

議題

- 1、令和6年度の入札制度について
- 2、三重県の排水ポンプ車について
- 3、三重県のグリーンボンドの概要について
- 4、中部地方整備局との意見交換会について
- 5、令和5年12月以降の行事予定

◎ 9月4日 15時00分から

・第3回 土木委員会

三重県建設産業会館 4階会議室

議題

- 1、第9回災害対応訓練について
 - ①今までの決定事項
 - ②訓練会場のレイアウト(案)
 - ③訓練内容について
 - ④支部別作業分担(案)
 - ⑤支部資材準備等(案)
 - ⑥情報共有
 - ・来賓の出欠状況の報告
 - ・会場設営撤去業者の報告
 - 三重エンタープライズ株式会社
 - ⑦依頼事項
 - 支部への名簿作成依頼と移動手段について
 - ⑧今後のスケジュールについて
- 2、その他
- 3、第4回土木委員会の開催について

◎ 9月11日 12時00分から

・第1回 支部事務担当者会議

三重県建設産業会館 4階会議室

支部女性職員等と本部女性職員の交流会

新支部事務担当者の紹介

議題

- 1、災害対応訓練について
- 2、空き家対策について
- 3、会員外への週休二日制シールの対応について
- 4、インボイス制度について
- 5、電子帳簿保存法について
- 6、その他
 - ・技士会会員研修会の資料の印刷について
 - ・諸用紙に関する問い合わせ先について
 - ・建設みえのデータ化について
 - ・建設マニフェストの領収書について
 - ・書類の保存期間について
- 7、意見交換会

その他の会議・研修等

7月19日～21日 建設DX（デジタルトランスフォーメーション）実践研修会（第3回）（9名）〔津市〕

7月20日 三重県防災対策部主催 三重県総合防災訓練にかかる第2回全体会議（鳥羽市）

7月21日 知事と正副会長とのミーティング〔津市〕

7月24日～25日 4級建設業経理事務士特別研修 四日市工業高校（34名）〔津市〕

7月25日 令和5年度第1回三重県木材利用推進連絡会〔津市〕

7月26日 （一社）全国建設業協会 建設業社会貢献活動推進月間中央行事〔東京都〕

7月25日 （一社）三重県社会基盤整備協会 講演会〔津市〕

7月26日 令和5年度三重県人権啓発懇話会総会及び講演会〔津市〕

7月26日 関西国際空港全体構想促進協議会 令和4年度総会〔大阪市〕

7月26日 令和5年度 大規模津波防災総合訓練実行委員会・幹事会（第2回）〔名古屋市〕

7月26日～28日 2級建設業経理士試験対策講習会（23名）〔津市〕

7月26日～27日 4級建設業経理事務士特別研修 伊勢工業高校（35名）〔伊勢市〕

7月27日 （公社）三重県宅地建物取引業協会 第1回空き家ネットワークみえ会議〔津市〕

7月27日 自由民主党三重県支部連合会 国・県の政策と予算についての要望の聴き取り会〔津市〕

8月4日 令和5年度三重県空き家等対策連絡会議（第1回全体会議）（オンライン）

8月8日 1級土木施工管理技術検定試験（2次）受験対策研修会（27名）〔津市〕

8月9日 令和5年度 大規模津波防災総合訓練実行委員会・幹事会（第2回）〔名古屋市〕

8月17日 1級土木施工管理技術検定試験（2次）受験対策研修会（24名）〔津市〕

8月18日 令和5年度 三重県建築物震後対策推進協議会 総会〔津市〕

8月21日 中部地方整備局長他との意見交換会〔津市〕

8月22日 1級土木施工管理技術検定試験（2次）受験対策研修会（23名）〔津市〕

8月23日 （オンライン）地域懇談会・ブロック会議の運営打ち合わせ会

8月24日 労働安全を中心とした研修会（31名）〔津市〕

8月28日～30日 3級建設業経理事務士特別研修 四日市工業高校（34名）〔伊勢市〕

8月29日～30日 2級土木施工管理技術検定試験（1次）受験対策講習会（19名）〔津市〕

8月30日 三重県議会新政みえ 団体懇談会〔津市〕

8月31日 （一社）全国建設業協会 第1回経営委員会〔東京都〕

9月5日 第22回三重県不正軽油撲滅対策会議〔津市〕

9月5日 三重県空き家対策連絡協議会（全体会議）〔津市〕

9月6日 土木技術者実技講習会（6名）〔津市〕

9月8日 （一社）全国建設業協会 第1回建設生産システム委員会〔東京都〕

9月8日 東海四県建設業協会会長会議〔名古屋市〕

9月11日 情報共有サイト新機能の追加に係る説明会〔津市〕

9月12日 国土交通省直轄工事におけるワーク・ライフ・バランス等推進企業を評価する取組に関する説明会（WEB）

9月13日 令和5年度 大規模津波防災総合訓練幹事会（第4回）（WEB併用）〔名古屋市〕

9月14日 （一財）建設業振興基金 監理技術者テレビ講習（19名）〔津市〕

9月14日 （一社）全国建設業協会 理事会〔東京都〕

9月14日 （一社）全国建設業協会 協議委員会〔東京都〕

9月14日～15日 2級土木施工管理技術検定試験（2次）受験対策講習会（18名）〔津市〕

9月15日 （株）建設産業振興センター 第12回建設業総合補償制度委員会〔東京都〕



SNSやってます
ぜひフォローお願いします



建退共からのお知らせ

建退共制度のご案内

この制度は、建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。事業主の方は、現場で働く方々の共済手帳に働いた日数に応じて、掛金となる共済証紙を貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うといういわば業界全体での退職金制度です。

国の制度 5つの 特長

1

国の制度なので安全確実かつ簡単

退職金は国で定められた基準により計算して確実に支払われます。手続はさわめて簡単です。

2

退職金は企業間を通算して計算

退職金は、A企業からB企業にかわっても、それぞれの期間が全部通算して計算されます。

3

国が掛金の一部を補助

新たに加入した労働者（被共済者）については、国が掛金の一部（初回交付の手帳の50日分）を補助します。

4

掛金は損金扱い

掛金は、税法上全額について、法人では損金、個人企業では必要経費として扱われます。（法人税法施行令第135条第1号、所得税法施行令第64条第2項）

5

経営事項審査で加点

公共工事の入札に参加するための経審において、制度に加入し履行している場合には、加点評価されます。

（注）資本金または出資金が1億円を超える法人の法人事業税には、外形標準課税が適用されますので、ご留意ください。

お問い合わせは

独立行政法人
勤労者退職金共済機構

建退共三重県支部

〒514-0003 津市桜橋2丁目177-2
☎059-253-6505

助け合い、未来を創る。



建設業界による自主的な
共済保険で保険料が安い。

元請・下請問わず
無記名で補償。

元請・下請それぞれの
保険契約者へ重複支払い。

企業の諸費用部分も補償。

事業主（保険契約者）への
速やかな支払い。

経営事項審査において
15点の加点。

公益財団法人

建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階

取扱機関

（一社）三重県建設業協会

〒514-0003 津市桜橋2-177-2 TEL.059-224-4116 FAX.059-228-6143

詳しい情報、保険料試算などのお問い合わせは

Tel. 03-3591-8451

<http://www.kyousaidan.or.jp/>

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学
事業

被災者（死亡および身体障害・傷病3級以上）の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。